

市長定例記者会見次第

令和2年5月20日（水）
午後1時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

(1) 【新型コロナウイルス感染症に関する深谷市独自の緊急生活支援】

令和2年度 深谷市一般会計補正予算

1

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和2年6月25日（木）午前10時～11時

（記者会見終了後、新庁舎の内覧会を開催します。）

目 次

担当	事業名	頁	備考
企業経営課	水道事業会計繰出金／水道事業収益	1	補正第1号
商工振興課	商工業活性化支援事業	2	補正第1号
商工振興課	中小企業融資あっせん事業	3	専決第1号
産業ブランド推進室	産業価値向上事業	4	専決第2号
こども青少年課	児童扶養手当支給事業	5	補正第1号
保健センター	深谷赤十字病院運営費補助事業	6	補正第1号
学校教育課	コンピュータ教材整備事業(小)	7	専決第3号
学校教育課	コンピュータ教材整備事業(中)	8	専決第3号
総務防災課	防災施設整備維持事業	9	専決第3号
総務防災課	防災施設整備維持事業	10	補正第1号
ICT推進室	情報システム運営管理事業	11	補正第1号
企画課	特別定額給付金給付事業	12	専決第3号
こども青少年課	子育て世帯臨時特別給付金支給事業	13	専決第3号
学校教育課	コンピュータ教材整備事業(小)	14	補正第1号
学校教育課	コンピュータ教材整備事業(中)	15	補正第1号
教育総務課	小学校給食事業	16	専決第3号
教育総務課	中学校給食事業	17	専決第3号

1. 予算事業名	水道事業会計繰出金／水道事業収益			
2. 問い合わせ先	深谷市役所環境水道部 企業経営課 ☎048 - 577 - 7527			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
246,000	0	122,455	0	123,545

4. 事業概要

【事業目的】

新型コロナウイルス感染症による市民生活への影響が深刻となっていることを踏まえ、その経済的負担を軽減し、市民生活を支援するため、水道料金のうち基本料金を減免する。なお、水道料金の減額分については、一般会計繰入金により補てんするものである。

【対象者】

水道を使用しているすべての家庭及び事業所

【実施内容・積算内容】

- ・水道料金を減額する。
- ・対象は基本料金とし、期間は5月検針（請求）分から10月検針（請求）分の6か月とする。

＜減額による影響額の算定＞ ※金額はすべて税込み。

検針1回分の影響額（2か月）・・・82,000,000円

82,000,000円×3回（6か月）＝246,000,000円

（上記算出により）

＜水道事業会計＞

営業収益（給水収益）・・・△246,000千円

営業外収益（他会計補助金）・・・246,000千円 補正額 0円（財源更正）

＜一般会計＞

水道事業会計における減収分の補てん

水道事業会計繰出金・・・246,000千円 補正予算額

【スケジュール】

水道料金（基本料金）の減額

5月検針（請求）分から10月検針（請求）分の6か月

1. 予算事業名	商工業活性化支援事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所産業振興部 商工振興課 ☎048 - 577 - 3409			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
513, 858	0	255, 790	0	258, 068
4. 事業概要				
<p>【事業名称】 深谷市小規模事業者緊急支援金</p> <p>【目的】 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した市内小規模事業者を対象に、事業活動の継続、雇用の維持を目的として支援金を給付する。</p> <p>【対象者】 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した市内小規模事業者</p> <p>【実施内容・積算内容】 補助金：493, 500千円</p> <p>○事業の継続に関する支援金 小規模事業者（従業員数20名以下の事業所、パートアルバイトを除く） ・対象数：市内約5, 300事業所の内4, 700事業所を想定（2016経済センサス調査結果） ・支給額：1事業所 10万円 ・予 算：4, 700件×100千円=470, 000千円</p> <p>○家賃の支援金 事業の継続に関する支援金の対象者のうち、店舗やその土地のために賃借借契約等を締結している事業者 ・対象数：4, 700事業所の10%を想定 ・支給額：1事業所 5万円を上乗せ ・予 算：4, 700件×10%×50千円=23, 500千円</p> <p>○事務費 ・消耗品費や事務委託料など 20, 358千円</p> <p>【スケジュール】 ・申請書等配布開始：5月20日(水) ・申請期間：5月20日(水)～8月31日(月) ・申請から指定口座への振り込みは3週間以内を見込む</p>				

1. 予算事業名	中小企業融資あっせん事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所産業振興部 商工振興課 ☎048 - 577 - 3409			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
190,000	0	0	190,000	0
4. 事業概要				
<p>【事業名称】 深谷市小口資金特別枠 (渋沢まごころ資金)</p> <p>【目的】 新型コロナウイルス感染症に係る、市内中小企業者の緊急な運転資金需要の支援を目的に、市制度融資の拡充を図るため、市内金融機関に対し預託をする。</p> <p>【対象者】 <input type="checkbox"/> 中小企業信用保険法に規定する中小企業者 <input type="checkbox"/> 個人にあっては住所及び事業所を、法人にあっては本社を、市内に1年以上引き続き有し、かつ、同一の事業を営んでいる方 <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響に起因して直近1か月の売上高が前年同月に比して10%以上減少している方、もしくは、新型コロナウイルス感染症の影響に起因する売上高減少について金融機関が認めた方 ほか条件あり</p> <p>【制度概要】 <input type="checkbox"/> 利率 : 1.3% <input type="checkbox"/> 限度額 : 1,000万円 (運転資金) <input type="checkbox"/> 融資期間 : 5年以内 (据置期間6か月以内) <input type="checkbox"/> 信用保証 : 埼玉県信用保証協会による保証 <input type="checkbox"/> 特徴 : 1年ごとに5年間の利子全額を補助</p> <p>【実施内容・積算内容】 融資の額を14億円と想定。 今回の補正予算は金融機関への預託金である。 預託金は融資額の7分の1と取り決めがあることから、市として必要な額は2億円。 令和2年度予算に1,000万円を計上してあることから、不足する1億9,000万円を補正予算として要求。</p> <p>【スケジュール】 受付期間 令和2年4月13日(月)～9月30日(水)</p>				

1. 予算事業名	産業価値向上事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所産業振興部 産業ブランド推進室 ☎048 - 577 - 3819			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
35,000	0	0	35,000	0
4. 事業概要				
<p>【事業目的】 新型コロナウイルス感染症による外出自粛要請により、売上が減少している飲食店の利用を下支えするため、地域通貨ネギーを活用した支援を行う。</p> <p>【対象者】 webサイト「#がんばろう！深谷」に掲載されている店舗のうち、ネギーカード配布店において、1,000円以上のテイクアウト・デリバリーを利用したかた</p> <p>【実施内容・積算内容】 1,000円以上テイクアウト・デリバリーを利用すると300円分を地域通貨『ネギー』で還元する</p> <p>○印刷製本費 4,000千円</p> <p>○委託料 1,000千円</p> <p>○負担金 30,000千円 ・新型コロナ経済対策地域通貨発行分 300円×100,000件=30,000,000円</p>				

1. 予算事業名	児童扶養手当支給事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所こども未来部 こども青少年課 ☎048 - 574 - 6646			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
34,098	0	16,973	0	17,125
4. 事業概要				
<p>【目的】 児童扶養手当を受給する世帯に対し、一世帯3万円の児童扶養手当受給世帯支援金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯等の生活を支援する。</p> <p>【対象者】 令和2年5月分の児童扶養手当の受給者 ※令和2年5月末時点の生活保護世帯および現況届未提出者の世帯は除く。</p> <p>【実施内容】 申請不要であり、通知を送付の上、児童扶養手当の振込口座に振り込む。 ※支援金を辞退する場合は届出が必要。</p> <p>支給額 児童扶養手当受給世帯 一世帯につき3万円 対象受給世帯数 1,100世帯 支給時期 令和2年6月</p> <p>【スケジュール】 通知送付日 5月21日 辞退届出締切 5月29日 振込日 6月12日</p>				

1. 予算事業名	深谷赤十字病院運営費補助事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所福祉健康部 保健センター ☎048 - 575 - 1101			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
100,000	0	0	0	100,000
4. 事業概要				
<p>【目的】 深谷赤十字病院が実施する新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の整備に対して支援を行うことにより、地域の医療体制を維持することを目的とする。</p> <p>【対象者】 深谷赤十字病院</p> <p>【実施内容】</p> <p>現在、深谷赤十字病院は、感染症指定病院として、新型コロナウイルス感染症陽性患者への医療提供体制をとっており、患者の入院を受け入れている。2月から新型コロナウイルス感染症が拡大し、4月には非常事態宣言が発令される中、深谷赤十字病院においては、感染者を受け入れつつ、院内の感染防止に配慮しながら、診療体制を維持してきた。しかし、経営面においては、以下のような理由から大幅な減収となっており、今後の診療体制への影響が懸念される状況となっている。</p> <p>① 4月以降、感染拡大の影響により、緊急性を伴わない疾患に対する治療、入院・外来受診の延期を余儀なくされ、患者数が大幅に減少したこと。</p> <p>② 5月には、県から感染症病床の増床の要請があり、その整備のため一般入院患者の受け入れが減少したこと。</p> <p>県北地域の拠点医療機関である深谷赤十字病院の医療体制を確保することは、地域の初期及び2次救急体制を維持する上でも重要であることから、直近の深谷赤十字病院の経営状況を鑑み、1億円を上限として1回のみ支援金を交付するものである。</p>				

1. 予算事業名	コンピュータ教材整備事業（小）			
2. 問い合わせ先	深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578			
3. 予算額（千円）	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
3,247	0	0	0	3,247
4. 事業概要				
<p>【目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、学校の臨時休業が長期化し、教育課程の実施に支障が生じる事態に備え、パソコン未整備家庭に学校のパソコンを貸与し、DVD-R等を配付して児童生徒の学びを支援する。 また、教職員のテレワークを支援するため、自宅から画面転送によるセンターサーバーへの外部接続を行う際の機能改善を行う。</p> <p>【対象者】 ① IT端末未整備家庭 ②テレワークを行う教職員</p> <p>【実施内容・積算内容】 ① IT端末未整備家庭へ学習の支援用にDVD-R及びUSBを配付する。 ・DVD-R（51枚入）5セット×19校 ・USBメモリー（8GB）5本 ×19校 ②センターサーバー外部接続用設定費</p> <p>【スケジュール】 ①令和2年5月中旬 業者決定、納品、学校へ配布 ②令和2年5月 システム設計及び見積依頼 令和2年6月中 作業完了予定</p>				

1. 予算事業名	コンピュータ教材整備事業（中）			
2. 問い合わせ先	深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578			
3. 予算額（千円）	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
1,651	0	0	0	1,651
4. 事業概要				
<p>【目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、学校の臨時休業が長期化し、教育課程の実施に支障が生じる事態に備え、パソコン未整備家庭に学校のパソコンを貸与し、DVD-R等を配付して児童生徒の学びを支援する。 また、教職員のテレワークを支援するため、自宅から画面転送によるセンターサーバーへの外部接続を行う際の機能改善を行う。</p> <p>【対象者】 ① IT端末未整備家庭 ② テレワークを行う教職員</p> <p>【実施内容・積算内容】 ① IT端末未整備家庭へ学習の支援用にDVD-R及びUSBを配付する。 ・DVD-R（51枚入） 5セット×10校 ・USBメモリー（8GB）5本 ×10校 ② センターサーバー外部接続用設定費</p> <p>【スケジュール】 ① 令和2年5月中旬 業者決定、納品、学校へ配布 ② 令和2年5月 システム設計及び見積依頼 令和2年6月中 作業完了予定</p>				

1. 予算事業名	防災施設整備維持事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所総務部 総務防災課 ☎048 - 574 - 6635			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
2,222	0	0	0	2,222
4. 事業概要				
<p>【目的】 災害時の避難所における対策として、避難者に接触せずに検温を実施することができるサーマルカメラを市内避難所に設置するため。</p> <p>【設置場所】 ・ビッグタートル 2台 ・5公民館（藤沢、南、上柴、岡部、花園）各1台 ・もくせい館 1台 ・アドニス 1台 ・川本南小 1台 計10台</p> <p>【スケジュール】 5月中に調達予定</p>				

1. 予算事業名	防災施設整備維持事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所総務部 総務防災課 ☎048 - 574 - 6635			
3. 予算額（千円）	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
16,384	0	0	0	16,384
4. 事業概要				
<p>【目的】 災害の発生による避難所の開設を想定し、新型コロナウイルス感染症対策を講じる。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な避難所 9か所（ビッグタートル、5公民館（藤沢、南、上柴、岡部、花園）、もくせい館、文化会館アドニス、川本南小学校） ・増設予定の避難所 15か所 浸水想定区域外の小中学校 <p>以下の調達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒液 ・非接触式体温計 ・ラテックス手袋 ・マスク ・防護服 ・施設消毒費用 等 <p>【スケジュール】 議決後、出水期への備えとして速やかに備品等の調達を行う。</p>				

1. 予算事業名	情報システム運営管理事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所企画財政部 ICT推進室 ☎048 - 574 - 8563			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
3,300	0	0	0	3,300
4. 事業概要				
<p>【目的】 職員向けのテレワーク環境の整備に係るテレワークシステムライセンス料10カ月分を増額する。</p> <p>【対象者】 職員</p> <p>【実施内容】 テレワークシステムのライセンス数・利用期間を増加。 ・追加ライセンス数 200人分 ・利用期間 6～3月の10か月間 ・月額使用料 300,000円 積算 300,000円/月×10か月(6～3月)×1.1=3,300,000円</p> <p>【スケジュール】 令和元年4月～ ICT推進室にてシステムのテスト利用・検証(10ライセンス)。 令和2年3月～ システムメーカーより試用ライセンスの提供を受け、希望者へ展開。 ※利用者数 166名(令和2年5月11日現在)</p>				

1. 予算事業名	特別定額給付金給付事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所企画財政部 企画課 ☎048 - 574 - 8096			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
14,440,200	14,440,200	0	0	0
4. 事業概要				
<p>【目的】 『新型コロナウイルス感染症緊急経済対策』（令和2年4月20日閣議決定）の趣旨を踏まえ、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、特別定額給付金事業を行う。</p> <p>【対象者】 基準日（令和2年4月27日）において、住民基本台帳に記録されている者 対象者数：143,102人</p> <p>【実施内容】 ・給付額：給付対象者1名につき10万円 ・受給権者：給付対象者の属する世帯の世帯主 受給権者数：60,107人 ・申請及び給付方法 ①申請書類の郵送 ②マイナンバーカードを活用して行うオンライン申請 給付は原則として申請者の本人名義の銀行口座への振込み</p> <p>【スケジュール】 5月8日（金） 受付開始（オンライン申請） 5月20日（水）頃 申請書類を受給者へ発送、受付開始（郵送申請） 5月下旬から 給付開始 8月下旬 受付終了</p>				

1. 予算事業名	子育て世帯臨時特別給付金支給事業			
2. 問い合わせ先	深谷市役所こども未来部 こども青少年課 ☎048 - 574 - 6646			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
192, 577	192, 577	0	0	0
4. 事業概要				
<p>【事業目的】 児童手当を受給する世帯に対し、児童一人につき1万円の臨時特別給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する。</p> <p>【対象者】 令和2年4月分の児童手当の受給者 ※特例給付の受給者は除く。</p> <p>【実施内容】 令和2年4月分児童手当受給者に支給する。 令和2年3月に中学を卒業した児童についても、3月分の児童手当の受給者に給付金を支給する。 受給者のうち公務員以外については申請不要であり、通知を送付の上、児童手当の振込口座に振り込む。※給付金を辞退する場合は届出が必要。 受給者のうち公務員については、申請に基づき支給する。</p> <p>支給額 対象児童一人につき1万円 対象児童数 18,500人 支給対象世帯数 12,000世帯 支給時期 令和2年7月</p> <p>事業費(扶助費)・・・18,500人×10,000円=185,000千円 事務費(システム改修費ほか)・・・7,577千円 合計・・・192,577千円</p> <p>【スケジュール】 通知送付日 6月 1日 辞退届出締切 6月15日 システム改修 6月中旬 公務員分申請受付 6月 1日から 市民分振込日 7月10日 公務員分振込日 7月31日</p>				

1. 予算事業名	コンピュータ教材整備事業（小）			
2. 問い合わせ先	深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578			
3. 予算額（千円）	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
567,303	138,105	0	0	429,198
4. 事業概要				
<p>【目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、学校の臨時休業が長期化し、教育課程の実施に支障が生じる事態に備え、1人1台端末の早期実現やGIGAスクール構想の加速による子どもたちの学びを保障する環境を早急に整備する。</p> <p>【対象者】 市内小学校児童5,437名（1～4年生は全児童、5・6年生は学年の1/3の児童） ※5・6年生の2/3の児童は、令和元年度補正予算で対応済み</p> <p>【実施内容・積算内容】 タブレット…家庭学習において学校から遠隔で課題を提示・提出したり、テレビ会議システムを利用して児童の健康観察や遠隔授業を行う。 ・児童用タブレット購入 5,437台</p> <p>タブレット収納庫…購入したタブレットを学校において「収納・保管・充電」する。 ・タブレット収納庫 176台</p> <p>【スケジュール】 令和2年6月 入札 令和2年7月 業者決定 令和3年1～3月納品</p>				

1. 予算事業名	コンピュータ教材整備事業（中）			
2. 問い合わせ先	深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578			
3. 予算額（千円）	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
309, 771	77, 085	0	0	232, 686
4. 事業概要				
<p>【目的】 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、学校の臨時休業が長期化し、教育課程の実施に支障が生じる事態に備え、1人1台端末の早期実現やGIGAスクール構想の加速による子どもたちの学びを保障する環境を早急に整備する。</p> <p>【対象者】 市内中学校生徒2, 989名（1年生は学年の1/3の生徒、2・3年生は全生徒） ※1年生の2/3の生徒は令和元年度補正予算で対応済み</p> <p>【実施内容・積算内容】 タブレット…家庭学習において学校から遠隔で課題を提示・提出したり、テレビ会議システムを利用して児童の健康観察や遠隔授業を行う。 ・生徒用タブレット購入 2, 989台</p> <p>タブレット収納庫…購入したタブレットを学校において「収納・保管・充電」する。 ・タブレット収納庫 84台</p> <p>【スケジュール】 令和2年6月 入札 令和2年7月 業者決定 令和3年1～3月納品</p>				

1. 予算事業名	小学校給食事業			
2. 問い合わせ先	深谷市教育委員会教育部 教育総務課 ☎048 - 574 - 5811			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
10,633	7,975			2,658
4. 事業概要				
<p>【目的】 令和2年3月における学校臨時休業期間中における、学校給食の休止への対応として、保護者の負担軽減及び学校給食の安定的な供給を図る観点から、国において学校臨時休業対策費補助金制度が創設された。 これにより、食材のキャンセル料を学校給食費（私会計）により支出することなく、市が補助金として事業者に支出することにより、保護者負担の軽減を図る。</p> <p>【対象者】 事業者（食材納入業者）</p> <p>【実施内容・積算内容】 令和2年3月分の給食食材を受注していた事業者において、納品できずに廃棄処分または寄附など、損失が発生したものに対し補助金を支出するもの。 ・各小学校へ発注済みの食材について調査を実施。 事業者 30者 計 10,633,000円</p> <p>【スケジュール】 6月上旬 補助金交付申請書の受付 事業者 ➡ 市 7月上旬 補助金の交付 市 ➡ 事業者 7月下旬 実績報告書の提出 事業者 ➡ 市</p>				

1. 予算事業名	中学校給食事業			
2. 問い合わせ先	深谷市教育委員会教育部 教育総務課 ☎048 - 574 - 5811			
3. 予算額 (千円)	財源内訳			
	国・県支出金	地方創生臨時交付金	その他	一般財源
13, 122	9, 841	0	0	3, 281
4. 事業概要				
<p>【目的】 令和2年3月における学校臨時休業期間中における、学校給食の休止への対応として、保護者の負担軽減及び学校給食の安定的な供給を図る観点から、国において学校臨時休業対策費補助金制度が創設された。 これにより、食材のキャンセル料を学校給食費（私会計）により支出することなく、市が補助金として事業者に支出することにより、保護者負担の軽減を図る。</p> <p>【対象者】 事業者（食材納入業者）</p> <p>【実施内容・積算内容】 令和2年3月分の給食食材を受注していた事業者において、納品できずに廃棄処分または寄附など、損失が発生したものに対し補助金を支出するもの。 ・各中学校へ発注済みの食材について調査を実施 事業者 34者 計 13, 122, 000円</p> <p>【スケジュール】 6月上旬 補助金交付申請書の受付 事業者 ➡ 市 7月上旬 補助金の交付 市 ➡ 事業者 7月下旬 実績報告書の提出 事業者 ➡ 市</p>				